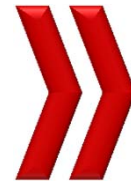


厳格な規制があるカラマツ・トドマツ材を用いた防火木材の製造技術を確認しました

背景

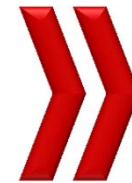
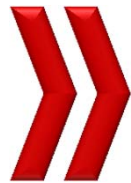
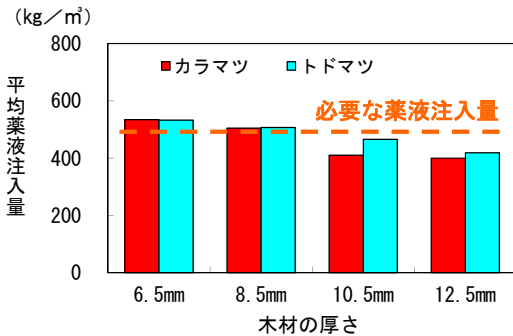
防火上の制限が適用される公共建築物等の内装木質化には、**防火木材が必要**になります

道内の主要地域材（カラマツ、トドマツ）は、防火用の薬液が浸透しづらいため、**道内企業では防火木材が生産されていません**



道内における公共建築物の内装木質化が進められているおり、**道産木質防火材料の開発が急務**

成果



生産工程の構築



品質管理、製造コスト、生産性を考慮した生産工程を構築しました

処理木材の厚さ8.5mm以下で必要な薬液注入量が確保できます

必要な薬液注入量を確保

厚さ8.5mm以下の処理木材を積層（処理時間の短縮に繋がります）

道産防火木材の標準仕様を提案

期待される効果

公共建築物の内装木質化に必要な道産防火木材の開発

国土交通大臣認定による製品化を目指す

道内企業による道産防火木材の生産

道内における公共建築物等の内装木材化の促進